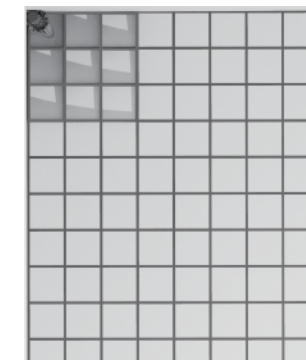


気配に着目したプロダクトデザインの在り方

Product Design With A Focus On 'Kehai'

ホウ イッカ



気配という繊細な情報変化に着目

本研究では、自然界から人が感じる「気配」という繊細な情報変化をモチーフとした新たなプロダクトデザインの創出が目的である。これに基づき、五感を通して感性に訴えかけるデザインを实践し、繊細な感覚を研ぎ澄ます事で、近未来におけるプロダクトデザインの在り方についての研究を行う。

Focusing On The Subtleties Of Information

The purpose of this research is to conceptualise new products based on the delicate information changes of 'Kehai' that people feel from the natural world around them. I have studied how product design should be designed in the near future by appealing to the five senses.



本研究では、「気配に着目したプロダクトデザインの在り方」というテーマに基づき、自然界から人が感じる気配に注目し、人間が備わる感受性について、「五感」「経験」「意識」の順番で、それぞれについての視点から研究を進めた。その結果、以下のような「プロダクトデザインの在り方」が明らかになった。

- ・五感に働きかける「気配」のデザイン
- ・記憶を呼び起こす「気配」のデザイン
- ・「気配」を抑えることで調和を生み出すデザイン

これらの在り方をもとに以下のデザイン提案を行った。

- ・時間の残像を作るお香立てのデザイン提案
- ・自ら感じた自然の気配を再現し、自然のゆらぎを生活に取り入れる家電のデザイン提案
- ・モノの存在感（気配）を抑えるデザイン

今後の課題は、気配という繊細な情報を取り入れた製品を生活空間に組み込んだ際に、期待通りの効果が実現できるか、という検証実験の実施である。



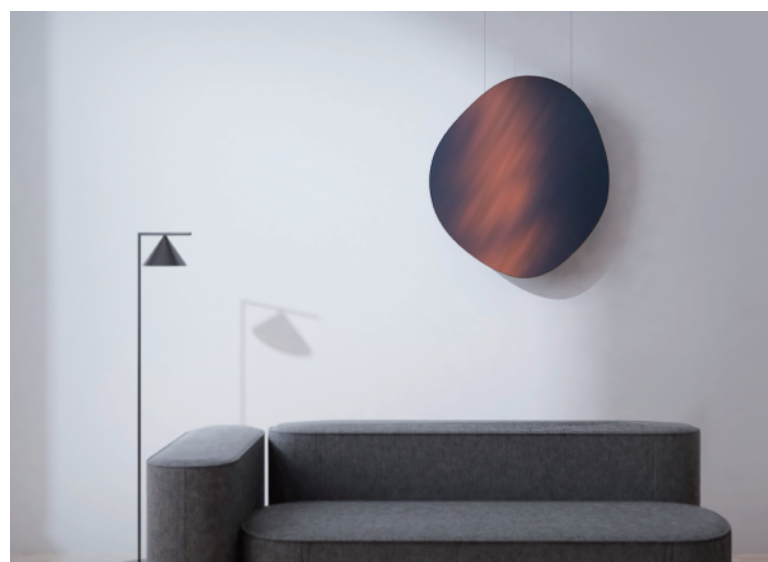
気配と五感

五感 経験 意識

五感に働きかける「気配」のデザイン

Insence

時間の残像を作るお香立て



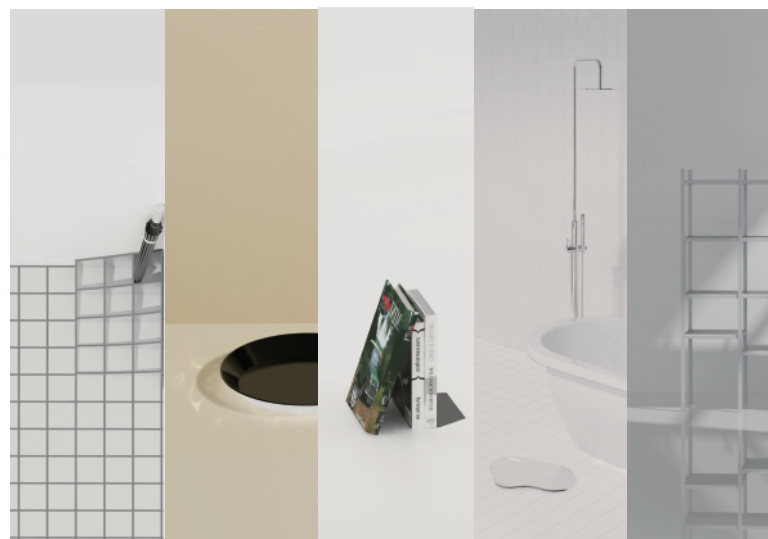
気配と経験

五感 経験 意識

記憶を呼び起こす「気配」のデザイン

EDGE

自ら感じた自然の気配を再現し、自然のゆらぎを生活に取り入れるランダムな家電



気配と意識

五感 経験 意識

「気配」を抑えることで調和を生み出すデザイン

Shape of harmony

存在感を薄めるモノたち